

ユネスコ創造都市ネットワークに加盟認定されるメリット

※ 加盟自治体からお話を伺い、文部科学省がとりまとめたもの(2022年8月作成)

1. 他地域への発信、他地域との連携

- ① 世界に向けて、自治体の取組や魅力の積極的な発信・共有が容易になる。

(ユネスコ創造都市ネットワーク年次総会(世界会合)やユネスコHPなど、様々な場を通じた発信が可能。また、世界的な先進事例として、国の資料等での活用機会の増加)

- ② 国内外の他のユネスコ創造都市との交流や情報交換がしやすくなる。

(ユネスコ創造都市ネットワーク加盟都市間における合同イベントの開催、好事例の共有、同分野の海外の加盟都市の取組に目を向けるきっかけとなる 等)

2. 市民の意識向上、自治体内での調整

- ① 国際組織からの認定(客観的に認定されること)は、インパクトが大きく、市民の誇り、郷土の良さの再確認に直結する。

- ② 行政機関として、ユネスコ創造都市や登録分野という切り口に立脚した取組がしやすくなる。(認定されることで、具体的な取組に結び付けやすくなる。)

- ・地元企業、民間団体、学校、地域ぐるみで取り組む際の関係者へのアプローチ
- ・国内外の専門家を招聘、国際社会に向けて地元の専門家を派遣する際の調整
- ・人材育成、産業振興、文化振興等に関する予算の確保

文部科学省やユネスコ国内委員会においても積極的な発信を支援



文部科学省WEBサイトに、ユネスコ創造都市加盟自治体情報が直接リンク

ユネスコ共創プラットフォーム(=国内のユネスコ関係総合サイト)への情報掲載

※ユネスコ創造都市加盟自治体自身による投稿も可能

その他、国の会議(ユネスコ国内委員会文化コミュニケーション小委員会)においても、複数のユネスコ創造都市加盟自治体にご発表いただいております(御発表資料は文部科学省WEBサイトに情報掲載しております。)